

【参考⑥】

【注意！】

こちらは令和3年度の内容となります。あくまでも「ご参考」にさせていただきます。

令和4年度においては開催要項が決定次第、改めてご案内いたします。

「事例の作成について」及び「事例提出様式」については、必ず「令和4年度」のご案内をご確認ください。

令和3年度 主任介護支援専門員更新研修 事例の作成について

1. 提出方法・提出期日

受講決定通知の際の「(別紙3) 提出書類等について」を確認し、期日までにご提出ください。
~~※予定では、令和3年6月4(金)必着予定としています。ご準備ください。~~

2. 提出する事例について

(1) 事例の選定

1	研修科目「主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践(7科目)」では、各自が他の介護支援専門員に対して指導した事例を持ち寄り、研修を行います。														
2	他の介護支援専門員への指導・支援事例には、以下のような場面の事例を含めます。 <table border="1"><tr><td>1</td><td>同事業所内の介護支援専門員への指導・支援</td></tr><tr><td>2</td><td>地域の介護支援専門員への指導・支援</td></tr><tr><td>3</td><td>地域ケア会議における事例への助言</td></tr></table> <p>※平成31年度から、受講者全員が指導・支援事例の提出を必須としております。 ※「一人ケアマネ事業所」等やむを得ない事情により指導・支援対象者がいない場合においても、地域の介護支援専門員による協力のもと、指導・支援の機会を設定してください。 ※介護支援専門員実務研修における実習、主任介護支援専門員フォローアップ研修における実習など、研修で設定された機会での指導・支援事例は対象外となります。</p>	1	同事業所内の介護支援専門員への指導・支援	2	地域の介護支援専門員への指導・支援	3	地域ケア会議における事例への助言								
1	同事業所内の介護支援専門員への指導・支援														
2	地域の介護支援専門員への指導・支援														
3	地域ケア会議における事例への助言														
3	【事例の対象期間】 ※令和4年度より追記予定 以下①②のいずれかの期間 ①主任介護支援専門員としてはじめての更新の場合は、主任介護支援専門員を取得してから現在に至るまでの期間 ②主任介護支援専門員として2回目以降の更新の場合は、現在の主任介護支援専門員の有効期間満了日から遡って直近5年以内の期間														
4	他の介護支援専門員に対して、以下A～Gの7つのテーマの視点で指導・支援した事例についてまとめてください。(介護予防事例、施設事例もしくは終了事例でも構いません。) 1つの事例に、テーマが複合的に含まれていても結構です。1つの事例に複数のテーマを含む場合、それぞれのテーマに沿った指導・助言を行った内容であることを確認してください。 <table border="1"><tr><td>A</td><td>リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例</td></tr><tr><td>B</td><td>看取り等における看護サービスの活用に関する事例</td></tr><tr><td>C</td><td>認知症に関する事例</td></tr><tr><td>D</td><td>入退院時等における医療との連携に関する事例</td></tr><tr><td>E</td><td>家族への支援の視点が必要な事例</td></tr><tr><td>F</td><td>社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例</td></tr><tr><td>G</td><td>状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例</td></tr></table> <p>※テーマの選択については、「3. 参考」をご確認ください。</p>	A	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	B	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	C	認知症に関する事例	D	入退院時等における医療との連携に関する事例	E	家族への支援の視点が必要な事例	F	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	G	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例
A	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例														
B	看取り等における看護サービスの活用に関する事例														
C	認知症に関する事例														
D	入退院時等における医療との連携に関する事例														
E	家族への支援の視点が必要な事例														
F	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例														
G	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例														
5	【注意事項】 <ul style="list-style-type: none">・当該利用者・事業所(施設)の許可を得て提出してください。・提出事例の作成にあたっては、対象とした要介護者等のプライバシー保護に十分配慮し、個人情報にあたる部分(氏名・住所・電話番号・生年月日・サービス事業所名等)は必ず消すようにしてください。・提出いただいた事例を確認し、「事例の選定」の条件に満たないと思われるものについては、実施主体の沖縄県に相談いたします。・事例の提出がない場合は、研修の受講はできません。														

【参考⑥】

3. 参考

・提出する事例のテーマの選択について、下記の表のキーワード例を参考にしてください。

《参考選択表》

項目	テーマ	キーワード例
A	リハビリテーション及び福祉用具に関する事例	筋力低下改善・日常運動の強化・リハビリテーション実施・住宅改修・福祉用具利用・外出支援・高齢者の外出先の開発・外出時の休息やトイレについて・機能強化ロボット使用 等
B	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	痛みの改善の取組・生活機能低下における対応・死の受容に関する事・緩和療法・葬儀に関する相談対応・遺品に関する相談対応・生きがいの実現・看護サービス利用について 等
C	認知症に関する事例	初期診断に関する対応・地域ネットワーク構築・認知症の理解・環境変化における対応・行動障がいの取組・認知症治療に関する事・精神疾患における医学的・心理的な状況等
D	入退院時における医療との連携に関する事例	医療チームへの伝達・介護チームへの伝達・説明責任・難病の取組・医療の活用・入院における介護負担に関する事・入退所におけるコンプライアンスに関する事・高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症 等
E	家族への支援の視点が必要な事例	家族に疾患がある場合の対応・利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応・家族間の関係性を対応した 等
F	社会資源活用に向けた関係機関との連携に関する事例	地域支援・社会資源と特徴と対応・社会資源との連携・社会資源介入と対応・地域特性と社会資源の関係・生活保護制度・成年後見制度利用・虐待事例 等
G	状態に応じた多様なサービス(地域密着サービスや施設サービス等)の活用に関する事例	住み替えの対応・生活機能促進、利用者の主体的な選択に関する対応・説明と同意に関する事・施設サービスの対応・地域密着サービス対応・定期巡回・随時対応型訪問介護看護・複合型サービス・小規模多機能居宅介護活用 等